

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	7
サポートクラス	ダンサー	Lv.1:	ヒーラー	性別	女性
称号クラス				年齢	12
種族	アーシアン			境遇	
出自 (効果)				目標	

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	14	15	21	9	15	7	5
ボーナス	4	5	7	3	5	2	1
クラス修正	0	1	2	0	1	1	1
他修正		2	1				
能力値	4	8	10	3	6	3	2

HP	71
MP	62
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	バーストルビーS3	筋力+5m		20					
左手	ソードストッパー		0	0	0	9	0		-2
頭部	プラントハットS3					3			
胴部	マジカルチェインS1					8	5		
補助	俊足のブーツ				1	3		1	
装身具	来訪者のメダル								
能力値			8	0	10	0	3	16	9
スキル	マシンアーマー					2	1		
その他									
総計(右)			8	20					
総計(左)			8	0	11	25	9	17	7
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	6			6	+ 3 d
トラップ解除	8			8	+ 3 d
危険感知	6			6	+ 3 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定	3			3	+ 2 d
錬金術判定					+ d

所持品	
ハイMPポーション*1 (使用済)	売却 (ローブ)
冒険者セット	万能薬
毒消し	2話林檎代
ハイHPポーション*1	侵食のクリスタル
MPポーション*3 (使用済)	売却 (パッドドアーマー、ラウンドシールド)
ノックバッククリスタル	
対抗威圧のクリスタル	
対抗スリッパのクリスタル	
敏捷のクリスタル	
器用のクリスタル	
毒のクリスタル	

現在重量: 8
 最大重量: 14
 所持金: 4919
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン:転生	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: タイミングがメイキングのアーシアン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果: 武器攻撃を行い2体以上を対象に取ったらダメージ+[SLx2]								
ストライクスロー	4		パッシブ		自身			
効果: 投射dmg+[SL*4]、射程+10m								
ステップ:ダーク	2	4	セットアップ		自身	自動成功		
効果: 回避達成値+[SL*2] シーン継続								
バトルステップ	3		パッシブ		自身			
効果: 命中、回避、攻撃dmg+[SL] (ステップ中)								
スタイル:コチョウ	1	4(6-2)	マイナー		自身	自動成功		
効果: 投射命中+1d、dmg+[SL*3]、投射武器が戻ってくる								
バタフライダンス	1		パッシブ		自身			
効果: 回避判定+1d								
ポイズンアップル	5	60G	DR直前	10m	単体	自動成功		
効果: 対象が行う攻撃のダメージ+15								
ブレイクダンス	1	3	ムーブ		自身	自動成功		
効果: 武器攻撃の対象が行うリアクション判定に-1dする。メインプロセス終了まで。								
インプルーフ	1		パッシブ		自身			
効果: スタイル:コチョウのコスト-2								
ヴァーナ:兎族	★		パッシブ		自身			
効果: ムーブアクションで離脱してもマイナーアクション可能								
インタラプト	1		効果参照	視界	単体	自動成功	シナリオ1	
効果: 「タイミング:パッシブ、アイテム」以外のスキル宣言時に使用。それを不発にする。								
ダンシングヒーロー	1		判定直前		自身	自動成功	シーン1	
効果: 判定に+1d								
エンカレッジ	1		イニシアチブ	20m	単体	自動成功	シーン1	
効果: 未行動の対象に使用。対象はイニシアチブプロセスにメインプロセスを行う。								
フックダウン	1	3	クリナップ				シーン1	
効果: ポーション早飲み選手権								

2XXX年、異世界転生技術の発達した地球のとある国では、福祉事業の一環として孤児達を異世界に転生させていました。

「それじゃあ次の子、転生にあたって何か希望はあるかな？」

「うーんとね、わたし、兎になりたい！」

少女は大事にしている模造品のルビーを胸に抱いて、転生装置に横たわります。装置が起動すると少女の身体は光の粒子となって消え、その魂は別の世界へと旅立って行きました。

転生の際、自称神に様々な能力を付与してもらったおかげで年齢に見合わない強さを持っている。

その力を使って異世界生活を好き放題に楽しんでいたが、同時に言い表しようのない寂しさのようなものも抱えており、それが彼女を学園都市ソピアへと導いた。

彼女が不思議のダンジョン深層の探索に参加した理由は2つ。1つ目は単純におもしろそうだから。また、深層といっても自分の力なら余裕だと考えている節がある。

2つ目は元いた世界の孤児院でともに転生していった友人達の行方を調べる手掛かりを探すため。各地で情報を集めてはいたが成果はゼロ、このダンジョンならもしかしたら？と淡い期待を寄せている。

